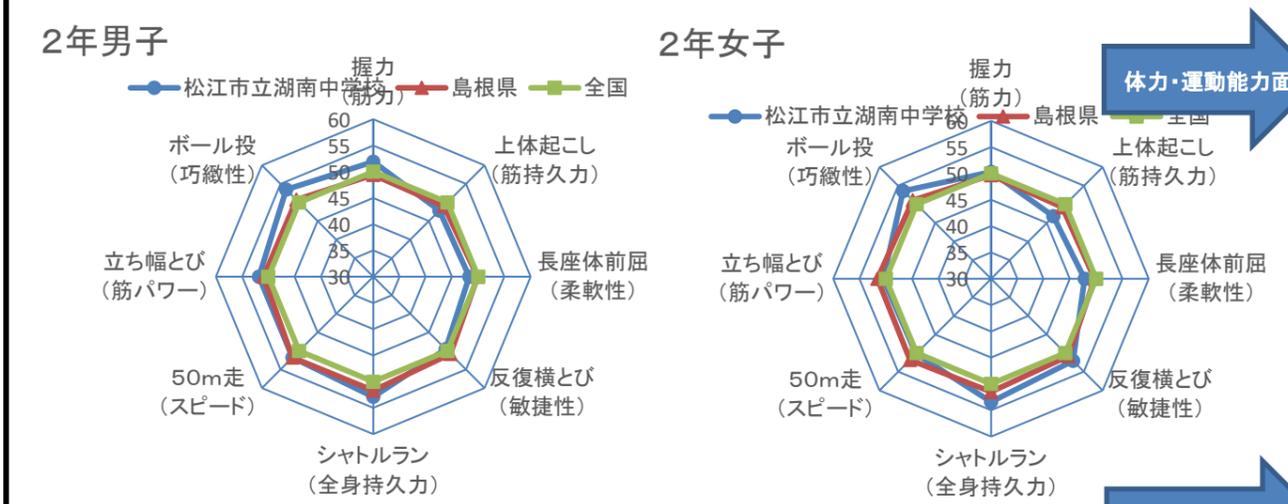
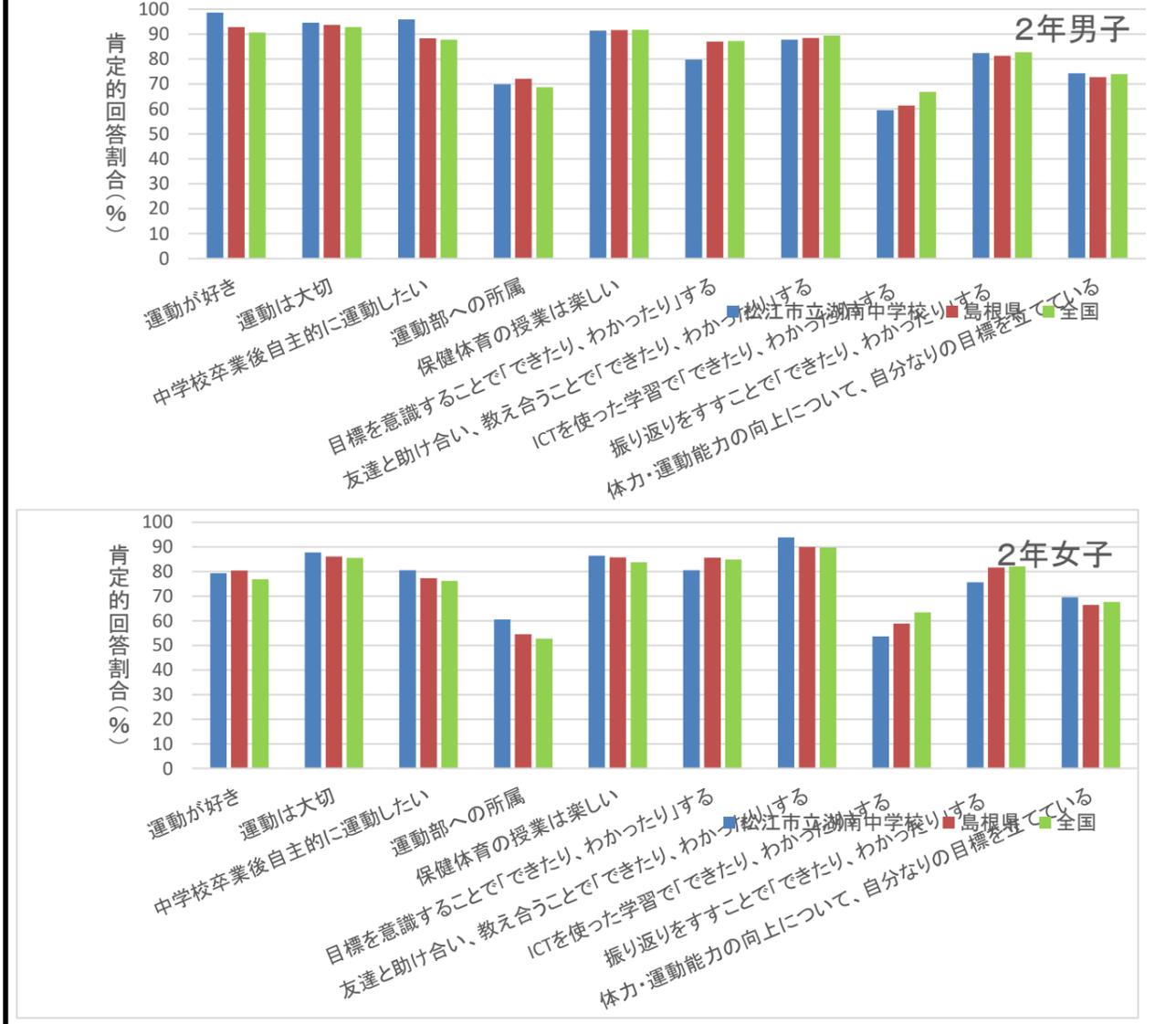


(1) 令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)



全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査<意識調査>の結果
(体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています)



(2) 調査結果の分析

① 体力・運動能力面 全国(偏差値)との比較

	握力(筋力)	上体起こし(筋持久力)	長座体前屈(柔軟性)	反復横とび(敏捷性)	シャトルラン(全身持久力)	50m走(スピード)	立ち幅とび(筋パワー)	ボール投(巧緻性)
男子	1.9	-2.2	-1.7	-0.5	2.9	1.8	1.8	3.5
女子	0.3	-3.2	-2.2	2.1	3.4	0.2	0.5	3.6

【-5p以上】 【-5~-2p】 【-2~0p】 【0~2p】 【2~5p】 【5p以上】
弱み ← → 強み

② 意識面 全国(割合%)との比較

	運動が好き	運動は大切	中学校卒業後自主的に運動したい	運動部への所属	保健体育の授業は楽しい	目標を意識することで「できたり、わかったり」する	友達と助け合い、教え合うことで「できたり、わかったり」する	ICTを使った学習で「できたり、わかったり」する
男子	8.1	1.7	8.1	1.2	-0.3	-7.5	-1.6	-7.3
女子	2.4	2.3	4.3	7.8	2.6	-4.4	4.2	-9.8

振り返りをすることで「できたり、わかったり」する
体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てている

	振り返りをすることで「できたり、わかったり」する	体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てている
男子	-0.4	0.3
女子	-6.5	1.9

【-7%以上】 【-7~-3%】 【-3~0%】 【0~3%】 【3~7%】 【7%以上】
弱み ← → 強み

(3) 令和7年度の方針【学校全体での取組】

- 陸上「持久走」の授業は、環境条件(高温)、授業時数の確保など、生徒の体調面を考えると継続・実施することが難しい状況があった。時期や時数については検討していきたい。
- 互いに応援しあい、ベストを尽くそうとする雰囲気づくりを日ごろの授業から醸成したい。
- 数値が良かった種目も多いが、さらに伸ばしていけるよう、体育の授業を中心に「体づくり」に変化をつけながら、継続していきたい。
- グループ、ペア学習の中で「話し合いのルール」を明確にしなが、より活性化することを目指していきたい。併せて、活動時間の確保はしっかりとしていきたい。
- 保健の授業の中でも、生活(健康)と運動(体力)とをさらに結びつけて授業を展開していきたい。
- ICTの活用については単元によって、効果を得たものもあったが、さらに有効活用ができるよう工夫していきたい。
- 「体育嫌い」を防ぐために、誰もが役割・責任を持ち、活躍できる集団で行う単元については、構成を考える。(球技、ダンス)